

旭川での病院医療ではクラスター相次ぎ崩壊に

病院クラスター相次ぐ

旭川市内の病院で11月、新型コロナウイルスのクラスター(感染者集団)が相次ぎ、同市の医療体制が急速に逼迫している。感染者を受け入れていた旭川厚生病院でも20日にクラスターが確認され、同病院は感染者の受け入れのほかに、一般患者の外来診療の休止などに追い込まれた。市内では、道が軽症・無症状の感染者向けの宿泊療養施設の運用を始め、旭川市も独自の療養施設開設を検討すると表明。ただクラスターの終息は見通せず、医療現場の逼迫が解消されるか不明だ。(山中いずみ)



11月に旭川市内で2カ所目のクラスターが発生した旭川厚生病院

旭川の医療危機直面

旭川市内の病院で11月、新型コロナウイルスのクラスター(感染者集団)が相次ぎ、同市の医療体制が急速に逼迫している。感染者を受け入れていた旭川厚生病院でも20日にクラスターが確認され、同病院は感染者の受け入れのほかに、一般患者の外来診療の休止などに追い込まれた。市内では、道が軽症・無症状の感染者向けの宿泊療養施設の運用を始め、旭川市も独自の療養施設開設を検討すると表明。ただクラスターの終息は見通せず、医療現場の逼迫が解消されるか不明だ。(山中いずみ)

24床がある旭川赤十字病院では、最大13人受け入れた。鈴木智子看護部長は「防護服を着ての介助は難しく、汗でびしょ濡れ。歯磨きなどのケアは感染リスクが高く、常に緊張感を持って取り組まなければならない」と現場の状況を語る。

市立旭川病院は11日に受け入れられた6床から4床、吉田病院からの患者はほぼ埋まった。旭川市保健所によると、市内には5つの基幹病院に、新型コロナウイルスの受け入れ体制が整えられている。クラスターが確認された患者を、受け入れ先の病

札幌除外「イメージ低下」

国の観光支援事業「Go To Travel」の対象から札幌が除外されたことにより、札幌市の観光客が減少している。札幌市観光局によると、11月の観光客数は前年同月比で約1割減となった。観光客の減少は、市内の観光業に大きな影響を与えている。観光客の減少は、市内の観光業に大きな影響を与えている。

労災病院が外来停止

道が21日発表した新型コロナウイルスの感染状況で、労災病院が外来診療を停止した。労災病院は、新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、外来診療を停止した。労災病院は、新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、外来診療を停止した。

水道検査手数料

旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。

水道検査手数料

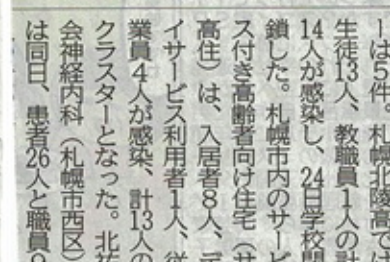
旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。

道内の新型コロナウイルス感染者数表。石狩 5514 (+181)、上川 302 (+15)、後志 233 (+2)、空知 226 (+1)、十勝 182 (+6)、胆振 180、釧路 147 (+2)、オホーツク 105、渡島 88 (+1)、北海道 48、日高 42 (+1)、宗谷 15、留萌 11 (+1)、根室 5、道外 34、合計 7561 (+216)。

道内の新型コロナウイルスの感染状況(7指標)と道の警戒ステージ(1~5)。1週間の人口10万人当たりの新規感染者数 32.48、1週間の新規感染者数 1705、患者数(軽症・無症状含む) 2387、うち入院患者数 807、うち重症者数 19。

道内の新型コロナウイルスの感染状況

道内の新型コロナウイルスの感染状況(7指標)と道の警戒ステージ(1~5)。1週間の人口10万人当たりの新規感染者数 32.48、1週間の新規感染者数 1705、患者数(軽症・無症状含む) 2387、うち入院患者数 807、うち重症者数 19。



新たに発生したクラスター

新たに発生したクラスターは5件。札幌北陵高では生徒13人、教職員1人の計14人が感染し、24日学校閉鎖した。札幌市内のサービス高住は、入居者8人、従業員4人が感染、計13人のクラスターとなった。北村会神内科(札幌市西区)は同日、患者26人と職員9

「Go To Travel」見直しのポイント

- 札幌市、大田市を割引対象から一時除外
札幌市を目的地とする新規予約を24日から12月15日まで3週間停止
予約済み旅行は12月1日現地着まで割引は継続
札幌市を目的地とする新規予約を24日から12月15日まで3週間停止

どうみん割も一時停止

道は21日の道議会食料部を明らかにした。包坂圭子道議は、どうみん割の一時停止を主張した。道は21日の道議会食料部を明らかにした。包坂圭子道議は、どうみん割の一時停止を主張した。

道内入院患者800人超

感染200人超 7日連続

道内では24日、道内で新型コロナウイルスに感染して入院した患者が200人を超え、7日連続で、3桁は20日連続。このうち札幌市発症した患者が165人(居住地非公表の5人を含む)。入院患者数が初めて800人を超え、医療体制の逼迫度が強まっている。

道内の新型コロナウイルスの感染状況

道内の新型コロナウイルスの感染状況(7指標)と道の警戒ステージ(1~5)。1週間の人口10万人当たりの新規感染者数 32.48、1週間の新規感染者数 1705、患者数(軽症・無症状含む) 2387、うち入院患者数 807、うち重症者数 19。

新たに発生したクラスター

新たに発生したクラスターは5件。札幌北陵高では生徒13人、教職員1人の計14人が感染し、24日学校閉鎖した。札幌市内のサービス高住は、入居者8人、従業員4人が感染、計13人のクラスターとなった。北村会神内科(札幌市西区)は同日、患者26人と職員9

「Go To Travel」見直しのポイント

- 札幌市、大田市を割引対象から一時除外
札幌市を目的地とする新規予約を24日から12月15日まで3週間停止
予約済み旅行は12月1日現地着まで割引は継続
札幌市を目的地とする新規予約を24日から12月15日まで3週間停止

どうみん割も一時停止

道は21日の道議会食料部を明らかにした。包坂圭子道議は、どうみん割の一時停止を主張した。道は21日の道議会食料部を明らかにした。包坂圭子道議は、どうみん割の一時停止を主張した。

札幌3週間除外決定

「トラベル」解約料負担なし。政府は24日、観光支援事業「Go To Travel」の対象から札幌を3週間除外することを正式に発表した。同日から12月15日までの3週間、札幌市を目的地とする新規予約を停止する。既に予約済み旅行は12月1日現地着まで割引は継続する。

どうみん割も一時停止

道は21日の道議会食料部を明らかにした。包坂圭子道議は、どうみん割の一時停止を主張した。道は21日の道議会食料部を明らかにした。包坂圭子道議は、どうみん割の一時停止を主張した。

水道検査手数料

旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。旭川市は、水道検査手数料を削減する方針だ。